会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

	所管課	企画政策課
会議名 (審議会等名)	嬉野市ひとにやさしいまちづくり推進協議会	
開催日時	令和6年11月25日(月) 11:00~12:00	
開催場所	嬉野市役所 塩田庁舎 3-1会議室	
傍聴の可否	○可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由		
出席者	委員	山下会長、田中委員、森委員、永尾委員、坂口委員、山口委員、山田委員、小池委員、井上委員、小野原委員
	事務局	企画政策課長、同副課長
	その他	会長(あいさつ)
会議の議題	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度及び令和6年度ひとにやさしいまちづくり事業に関すること ・佐賀嬉野バリアフリーツアースセンターにおける令和5年度の実績報告 	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度関係決算・令和6年度関係予算 ・佐賀嬉野バリアフリーツアースセンター実施報告書 (令和5年度 事業報告) 	
審議等の内容	下記のとおり	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	企画政策課
議 題	令和5年度嬉野市ひとにやさしいまちづくり事業に関する事及び令和6年度嬉野市ひとにやさしいまちづくり事業に関する事（一括提案）		
内 容	令和5年度の実績について決算を、令和6年度の計画について予算をベースに説明を行った。山下会長より「UDおもてなし体制整備委託料」と「バリアフリーツアーセンター補助金」について説明。また「高齢化社会におけるユニバーサルツーリズムの推進」について冊子を使い、高齢者の実態とニーズについて説明された。		
審議経過	委員	令和5年度と6年度の予算の中の委託料が100万円も違うのはなぜか。	
	企画政策課	令和6年度については、県の「さがすたいる推進支援モデル事業」の補助金を利用している。事業自体も拡張して行っている。	
	委員	これだけ物価上昇で運営費が同額なのはなぜか。	
	会長	実際には、補助金は毎年5万円減額となっている。観光連盟や県の補助金事業を採択しながら、何とかやって行っている状況である。	
	事務局	補助金ですが、次年度以降はこれ以上は下げないように、財政側にも提案したい。	
	委員	社会福祉協議会でケアランポリン教室をしているが男性の参加が少ない。	
	会長	心のバリアフリー教室でも社会福祉協議会より職員を派遣してもらい、手伝っていただいている。ありがとうございます。	
その他			